

<重点施策に関する報告様式>

資料4

重点施策の進捗管理一覧

該当箇所：橿原市第1期こども計画 第4章の(4) (p.31～34)

重点施策1: 自尊感情の醸成と主体性の育成

子どもや若者の主体性を尊重する環境づくり

重点 施策 No.	取り組み概要	A「関連事業の事業 実施状況」のNo	B種別	C テーマ 市内の学校や教育・保育施設において、人権尊重の教育を実施	関係課
1	現状	No○	既存	D	こども未来課
	課題と方策	No○	既存	E	こども未来課

上記報告様式に関する記載内容説明

A 「関連事業の 事業実施状況」の No	計画書P114～の「(5) 関連事業の詳細（令和6年度総合計画実施計画掲載事業）」のNoを記載しています。 「新」と記載のあるものは、新規の取り組みとして推進していきたい内容になります。
B 「種別」	「新規」「既存」「プロ」のいずれかで記載し、下記のとおり分類しています。 「新規」：新規で推進していきたい内容 「既存」：既存事業で実施している内容 「プロ」：こども政策課の取り組みである「子育てしやすいまちプロジェクト」として推進したい内容
C	「重点施策の実現にむけて取り組みの推進が必要なテーマ」を記載しています。 計画書P31～34の「本市の現在の取り組み」「今後必要となる取り組みの例」を記載しています。
D 「現状」	既存事業は、その事業の現状を記載しています。 新規事業及び子育てしやすいまちプロジェクトに関する事業は、近しい取り組みの有無や現状を記載しています。
E 「課題と方策」	既存事業は、事業の現状から考えられる今後の課題等を記載しています。 新規事業及び子育てしやすいまちプロジェクトに関する事業は、計画期間中に実現に向けてどのように取り組んでいくのかという展望や必要性等を記載しています。